

## &lt;2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿&gt;

働き方改革の積極的推進による客観性と透明性の高い経営の実現によって、職人が安心して生涯を託せる企業への成長と、自然素材を用いた安心性の高い住宅を現代工法により低価格で提供することで、地域における持続可能な住環境の構築に貢献する企業を目指す。

## &lt;SDGsに関する重点的な取組み及び指標&gt;

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)	
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	カーボンニュートラル素材である漆喰の普及促進	項目 漆喰施工件数	
		現状(2024年)	更新時(3年後)
		5件	20件
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	女性左官職人の育成及び活躍の場の創出	項目 女性左官の割合	
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		20%	30%
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	採用の促進による職人の技能の伝承強化	項目 採用数	
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		10人	10人

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標項目と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。前期と同じ取組みの場合は、現状の数値と下記の前期実績が一致しているかをご確認ください。

## &lt;パートナーシップ&gt;

弊社は熊本県知事認定職業能力開発校「オオタ・プラスタースクール」を運営しており、その所管となる熊本県雇用創生課、熊本市雇用促進課等の指導の下、熊本県職業能力開発協会等と連携して、職人の採用・育成を促進する。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

## &lt;SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況&gt;

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	カーボンニュートラル素材である漆喰による健康壁リフォーム事業の確立	漆喰施工売り上げを全体売上比2% → 10%に拡大
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	TSMC建設の影響から本来業務が好況で新業態施工に取り組みず、漆喰施工の売上は横ばいであった。しかし、R6.4、R7.4にそれぞれ「プラトリエ・フェアー」と銘打った単独イベントを開催し漆喰の普及促進に取り組んだ。	2%と当時から横ばいである。
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	女性左官職人の育成及び活躍の場の創出	女性左官の割合を全従業員比15% → 20%に増強
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	R5年1人、R6年1人、R7年5人の女性(高校新卒者)が入社し、R7年5月現在10人に増加している。また、左官2級取得者はR4年当時0人から現在5人に増加した。	20.8%と目標をクリアしている。
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	採用の促進による職人の技術の伝承強化	毎年の採用者5人の継続技能五輪への参加促進
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	R5年6人、R6年7人、R7年10人の高校新卒者を採用した。また、全職人中の技能検定取得者率は、R4年～64.5%、R5年～80.5%、R6年～94.7%と技能の伝承が進化した。	採用者は、R7年は10人で5人以上継続し目標をクリアしている。

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、前期の重点的な取組みの実施状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。

※提出前に全てセルが青色から白色に変更になっているかをご確認ください。